

2013年度
第4回



地域の絆をつくる

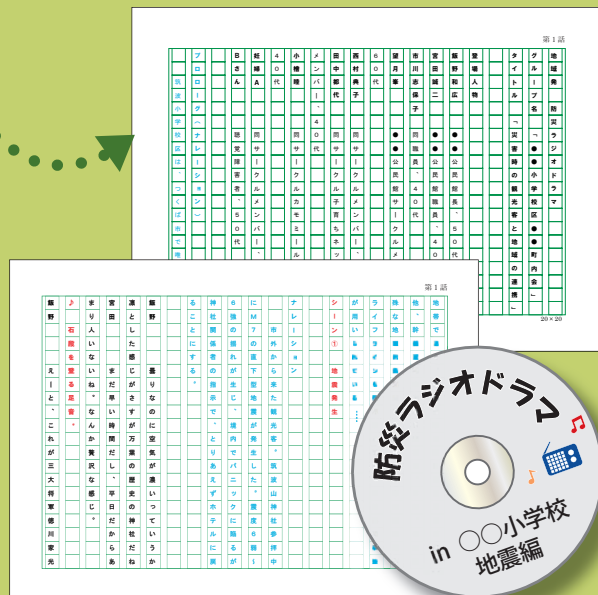
防災コンテスト



e
防災マップ



防災
ラジオドラマ



2013年度
第4回



地域の絆をつくる



e Bosai
map
Contest

e防災マップ



e防災マップは、地域の特徴や災害時の課題、対策などを反映し、災害時や日頃の防災活動で役立つマップを作ることができます。e防災マップづくりを通じて、防災活動を共に取り組む仲間、災害時に協力し合う仲間との絆をつくり、地域の防災力を高めましょう。

日程

申込開始

2013年（平成25年）

6月1日(土)

応募締切

2013年（平成25年）

12月20日(金)

応募締切日変更

表彰式・シンポジウム

2014年（平成26年）

3月8日(土)

■ e防災マップ

インターネットを使ったマップ作成システム（eコミマップ）を利用して、地域の防災資源や危険箇所、災害時の対応や日頃の防災活動などを地図に表したものです。

■ 募集する作品

「eコミマップ」を使って作成・活用した防災マップが対象です。

- 作品のテーマ（例）
 - ・過去の地域の災害履歴や経験に関するマップ
 - ・平時の防災活動や防災訓練に関するマップ
 - ・災害時の安全な避難や対応に関するマップ
 - ・その他、要援護者等の災害対応に関するマップ

■ 参加資格

地域の防災力を高めたいと考えている方はどなたでも参加できます。ただし、グループでの参加が必要です。既存のグループだけでなく、コンテストのために新たに結成したグループや複数のグループの共同でも参加できます。

- これまでの防災コンテストに参加したグループの例
 - ・近隣の知人や友人などの仲間が集まったグループ
 - ・中学生・高校生・大学生・各種専門学校などの、学生グループ
 - ・福祉団体、まちづくり団体、障害者支援団体、シルバークラブなど、様々な地域支援グループ

- ・自治会、消防団、自主防災組織、避難所運営組織など、自主防災グループ
- ・各種地域イベントの実行委員会、NPO、地域の一般企業など 等々

■ 審査方法と視点

防災に係わる学識経験者等により構成される審査委員会にて厳正な審査を行います。審査では以下の視点に基づき作品を評価いたします。

- 地域の災害特性や防災対策の現状、地域課題について調査理解していること。
- 地域の様々な関係者と協力しながらe防災マップをつくっていること。
- 作品を活用し、地域の様々な関係者とコミュニケーションを図っていること。
- 地域防災上の新たな課題や改善につながるアイデアが含まれていること。
- 地域防災上の現状を見直し、新たな防災の取り組みにつながる提案となっていること。
- e防災マップが作品として優れたもので、マップ閲覧者にメッセージが伝わるもの。

■ 表彰とシンポジウム

応募作品の中から、以下の6作品を選定し、受賞作品とします。なお、受賞グループ代表と一般の方を交え、表彰式・シンポジウムを2014年3月8日に開催します。シンポジウムの詳細は、コンテストウェブサイトにてご案内いたします。

- 最優秀賞 1点 ● 優秀賞 5点

防災コンテスト

検索

2013年度
第4回



地域の絆をつくる



R Bosai
Radio
DramaContest

防災ラジオドラマ

園児・児童の
引き取り

福祉サービスの
継続

防災拠点での
情報共有

テーマ例

マンション
高層階での
救急救命

要援護者の
安否確認

避難所の
運営

防災ラジオドラマは、地域固有の防災上の課題や対策の知恵を反映し、放送を通じて多くの方々と共有することができます。防災ラジオドラマづくりを通じて、防災活動を共に取り組む仲間、災害時に協力し合う仲間との絆をつくり、地域の防災力を高めましょう。

日程

申込開始

2013年（平成25年）

6月1日(土)

応募締切

2013年（平成25年）

12月20日(金)

応募締切日変更

表彰式・シンポジウム

2014年（平成26年）

3月8日(土)

■防災ラジオドラマ

地域の防災に関する課題や災害時に起こりうる事態と、その改善につながる対策のアイデアなどを、時間の流れに沿って物語形式に整理したものです。

■募集する作品

- ・脚本部門（脚本原稿による応募）：防災ラジオドラマの脚本（原稿用紙）
- ・ドラマ部門（音声ファイルによる応募）：防災ラジオドラマを収録した音源（CD等）
- ※両部門とも、放送した際の長さが7分以内のものを1作品とします。

●作品のテーマ（例）

- ・災害経験や史実から得られた教訓に関するドラマ
- ・平時の地域防災上の課題や対策に関するドラマ
- ・災害時の地域被害と具体的な対応に関するドラマ
- ・その他、住民や学生の防災意識啓発に関するドラマ

■参加資格

地域の防災力を高めたいと考えている方はどなたでも参加できます。ただし、グループでの参加が必要です。既成のグループだけでなく、コンテストのために新たに結成したグループや複数のグループの共同でも参加できます。なお、個人やプロの脚本家は参加できません。

●これまでの防災コンテストに参加したグループの例

- ・近隣の知人や友人などの仲間が集まったグループ
- ・中学生・高校生・大学生・各種専門学校などの、学生グループ

- ・福祉団体、まちづくり団体、障害者支援団体、シルバークラブなど、様々な地域支援グループ
- ・自治会、消防団、自主防災組織、避難所運営組織など、自主防災グループ
- ・各種地域イベントの実行委員会、地域コミュニティFM局、NPO、地域の一般企業など々

■審査方法と視点

防災に係わる学識経験者等により構成される審査委員会にて厳正な審査を行います。審査では以下の視点に基づき作品を評価いたします。

- a. 地域の災害特性や防災対策の現状、地域課題について調査・理解していること。
- b. 地域の様々な関係者と協力しながら防災ラジオドラマをつくっていること。
- c. 作品を活用し、地域の様々な関係者とコミュニケーションを図っていること。
- d. 地域防災上の新たな課題や改善につながるアイデアが含まれていること。
- e. 地域防災上の現状を見直し、新たな防災の取り組みにつながる提案となっていること。
- f. ドラマが作品として優れたもので、聴き手にメッセージが伝わること。

■表彰とシンポジウム

応募作品の中から、以下の11作品を選定し、受賞作品とします。なお、受賞グループ代表と一般の方を交え、表彰式・シンポジウムを2014年3月8日に開催します。シンポジウムの詳細は、コンテストウェブサイトにてご案内いたします。

- 最優秀賞 1点 ●優秀賞 10点（両部門合計）

防災コンテスト

検索

防災コンテスト

■申し込みから応募までの流れ

申し込み（6月1日開始）

コンテストウェブサイトから、参加を申し込みます。

※申し込みから数日後

グループページのご案内

事務局からグループページ^{注1)}をご案内します。

マップ・ドラマの作成

グループページや手引き^{注2)}を活用してつくります。

応募（12月20日締切）

★応募に必要なもの^{注1)}を事務局へ提出します。

表彰式・シンポジウム

(2014年3月8日)

★応募に必要なもの

e 防災マップ

e 防災マップの作成後、グループページの「応募する」ボタンをクリック。

防災ラジオドラマ

脚本原稿（脚本部門）または音声ファイル（ドラマ部門）を事務局に郵送。

共通

- ① 活動記録：グループページに作品づくりに関する日々の活動内容を記録する。
- ② ワークシート：手引きに付属している「ワークシート」に必要事項を記入する。
- ③ 自己申告シート：グループページの「自己申告シート」に必要事項を記入する。

※応募作品の取り扱い

- ・ 応募時に提出していただいた資料等は返却しません。
- ・ 作品の著作権は、防災科学技術研究所に帰属し、コンテストウェブサイトを通じて公表します。

注1) グループページは、コンテスト参加者の活動を支援するインターネット上のウェブページです。e 防災マップ及び防災ラジオドラマをつくる過程で、話し合い結果を記録する、スケジュールを管理する、事務局からのお知らせを受け取る、などにも使います。

注2) 手引きは、e 防災マップづくり及び防災ラジオドラマづくりを支援するためのマニュアルです。グループページの活用方法をはじめ、作品のつくり方、作品の活用方法、応募に必要なシートなどで構成されています。

防災コンテスト

検索

防災コンテストウェブサイト
<http://bosai-contest.jp>

■防災ラジオドラマづくりの参考書

『地域発・防災ラジオドラマ』が本になりました。災害時、皆さんにどんな課題が迫ってくるのでしょうか？その課題解決にはどんな地域の絆が必要でしょうか？具体的に課題を設定して地域の防災力を高める・地域を変えていく方法をこの本に集約しました。防災コンテストに参加されている方にお勧めしたい1冊です。

